

様式第11号(第9条関係)

実績報告書

平成18年 4月20日

市川市長 千葉 光行 様

団体名 しゃり
代表者名 大久保 誠
所在地 市川市北国分4-9-7 佐藤宅方
電話 047(373)9610

平成17年 6月21日付け 市川第20050616-004号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 金504,498円

2. 交付決定額 金32,647円

3. 添付書類

- (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
- (2) その他市長が必要と認める書類

- (3) 事業報告書
- (4) 事業報告書に関する添付資料
- (5) 領収書

様式第12号（第9条関係）

支 援 決 定 事 業 収 支 決 算 書

事業の名称：各種子育て支援団体の連携活動および交流事業 ハートフルキャンプ

1. 【収 入】

（単位：円）

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	¥462,000	子供8000円×40名、親8000円×9名、一泊参加5000円×3名、幼児4000円×1名 キャンセル料3000円×1名
助成金	¥32,647	
寄付金	¥9,851	
合計	¥504,498	

2. 【支 出】

（単位：円）

項目	金額	説明（積算等）
食料費	¥115,634	
保険料	¥35,350	350円×101名(当初予定人数)
消耗雑品費	¥36,147	
教材費	¥16,856	
交通費	¥203,560	バス交通費146150円、資材運搬車交通費19290円、ボランティアスタッフ交通費38120円
事前準備経費	¥17,451	事前準備費5595円、キャンプ場下見代11856円
印刷製本費	¥79,500	報告書作成費
合計	¥504,498	

領収書を添付してください。

[事業報告書]

事業の名称	各種子育て支援団体の連携活動および交流事業 - ハートフルキャンプ -	
実施時期	平成 17 年度 通年	
事業内容	<p>5月 28日 ～ 29日</p> <p>スタッフ宿泊研修会（場所：BumB 東京スポーツ文化館） 実施目的：今事業にかかわるスタッフを集めて関係する講義と実技研修を受けて もらい事業のスキルアップと理解してもらう。</p> <p>実施内容：・講義（野外での子ども、障害児との関りと対応） ・実技研修（火起し、野外調理、野外レクリエーション）</p> <p>実施結果：研修会参加者のモチベーションが高く、講義内容の質問や、ディスカ ッションがすばらしかった。 また、実技研修に関しては今事業のメインであるキャンプ技能を高め る上でも行ってよかったと思う。</p>	
	<p>6月 2日</p> <p>デイキャンプ（場所：里見公園） 実施目的：他団体の子ども達の交流の場、野外活動を体験する場を作り、本事業 内容を理解してもらう。</p> <p>実施内容：野外レクリエーション、火起し、野外調理。</p> <p>実施結果：他団体の子ども達が始めて集まり多少もたつくことがあった。 障害児へのサポート隊と健常児のグループの連携が噛合わなかったと ころもあったが参加スタッフや、保護者の協力でケガもなく無事終了す ることができた。 今回の行事で夏季キャンプの予習ができたことで、今後の課題や、対 応を考えることができた。</p>	
	<p>7月 10日</p> <p>ハートフルキャンプ説明会（場所：国府台小学校） 実施内容：キャンプ参加者、保護者への説明。資料配布。</p>	
	<p>7月 29日 ～ 30日</p> <p>ハートフルキャンプ（場所：市原市市民の森） 実施目的：団体、健常児・障害児、異年齢などの枠を越え、キャンプを行う事で 社会を疑似体験しコミュニティ感情の共有を図る。</p> <p>実施内容：自然の中での 3泊 4日の宿泊キャンプを実施。</p> <p>実施結果：先のデイキャンプでの問題点や課題をクリアすることができた。 障害児と健常児、リーダーが縦割りの班で家族のように生活し、助け 合い、協力しあう姿が見られて良かった。 枠を超えた社会を体験し、野外調理、活動など日に日に手際が良くな る子ども達に貴重な体験の場を提供できた。 行事中天候の不良などで突然のスケジュール調整や変更もみんなの 協力で滞りなく行えた。</p>	
	<p>9月 4日</p> <p>ハートフルキャンプ説明会（場所：国府台小学校） 実施目的：報告会を通し今後の交流活動を知ってもらう。</p> <p>実施内容：キャンプ報告、ビデオ上映、文集等の配布。</p>	
	<p>現在</p> <p>今事業の資料、報告書を持って幾多の団体に話をしに行き、今後の連携、交流 活動の場を広げるために活動中。</p> <p>その他、下見、会議や準備活動等を多数実施。</p>	
事業結果	<p>事業成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体通しのネットワークが出き、お互いの情報および活動の枠が広がった。 ・子ども達が障害や、発達に遅れのある子どもたちと一緒に活動することで認知、受け入れ、 協力する姿が見られた。 ・今後も今事業のような活動を進めていき広めたい。 ・学生リーダーたちが色々な知識と技術を得たことによってそれぞれの団体でも活用してい けるようになった。 ・今回の事業を踏まえてより良い交流活動をしたいと 2006 年、新たにハートフルキャン プ委員会が発足した。 	

添付資料について

以下のものを添付します

添付資料 1-1 研修会 講義資料
添付資料 1-2 研修会 実技研修資料

添付資料 2 デイキャンプ実施要綱

添付資料 3-1 実施概要
添付資料 3-2 キャンプへのお願い
添付資料 3-3 健康調査票
~~添付資料 3-4 調査札~~
添付資料 3-5 情報カード1
添付資料 3-6 情報カード2
添付資料 3-7 情報カード3
添付資料 3-8 キャンプのしおり

添付資料 4-1 キャンプ申込書
添付資料 4-2 キャンプ実施要綱

添付資料 5-1 キャンプ報告文集
添付資料 5-2 キャンプビデオDVD
添付資料 5-3 キャンプ写真CD-ROM

取消し線のついているものは個人情報が含まれるため提出はしませんでした。
また、提出した要綱、資料等の中に記載されている名簿、固有名詞等消しました。